

歴史と伝統のまち

みんなで作ろう未来の土浦

土浦市は 70周年を迎えます！



ご挨拶

土浦市長

中川 清

土浦市制施行70周年の記念すべき日を迎え、市民の皆様とともにお祝いできますことは、まことに慶びに堪えません。

私たちのまち土浦市は、昭和15年11月3日に、土浦町と真鍋町が合併し、県内で3番目、県南地域では最初に市制を施行いたしました。平成18年には新治村と合併し、霞ヶ浦や筑波山麓などの水と緑豊かな自然と歴史と伝統に育まれた14万4000人の都市へと成長、発展してまいりました。

この間、戦後の苦しい時代や水害など幾多の苦難を乗り越えながら、生活基盤の整備はもとより、市民福祉の向上、産業の振興、教育の充実など都市としての基盤を整え、県南地域の行政、経済、交通などの要衝としての役割を担ってまいりました。

ここに市民の皆様をはじめ先人たちの英知とたゆまぬ御努力に、深甚なる敬意を表するとともに、心より感謝を申し上げる次第です。

今日、人口減少や少子高齢化の進行、地球規模での環境問題などに加え、グローバル化や国際競争の激化など、我が国を取り巻く社会経済環境は以前とは比較にならないほど大きな変化を続けています。地方自治体においても、自分たちのまちは自らがつくる「地域主権」の時代を迎えています。

このような状況にあつて、私は、この記念すべき

土浦市制70周年の歩み

- 1940年 土浦町と真鍋町の合併により土浦市が誕生
霞空水上班を土浦海軍航空隊と改称(予科練)
- 1941年 土浦大洪水(滞水2週間)、赤痢流行
太平洋戦争がはじまる、小学校を国民学校と改称
- 1942年 土浦市章制定、大町火災
- 1943年 桜川鉄橋列車三重衝突事故で死傷者多数
- 1946年 市立土浦中学校創立(1952年に土浦三高となる)
- 1947年 六三制が実施され新制中学校が発足
学校給食開始
- 1948年 新制高校(土浦中を土浦一高、高女を土浦二高、市立中を市立高に昇格)が発足
土浦市と荒川沖・都和村が合併
- 1950年 市営グラウンド野球場開設
- 1953年 市営グラウンド陸上競技場完成
- 1954年 土浦市と上大津村が合併
土浦商工会議所設立、土浦橋完成
- 1955年 消防本部発足
- 1959年 常磐線が土浦まで電化、水郷国定公園指定
- 1960年 土浦工業高校創立
- 1961年 台風18号で桜川以南(高津方面)洪水
- 1962年 土浦が低開発地域に指定され、1964年から工業団地造成が始まる
市営プール完成
- 1963年 市街地開発地域に指定される(住宅地が急増する)
新市庁舎完成
- 1964年 東京オリンピック聖火土浦に一泊
- 1966年 霞ヶ浦ヨットハーバー開設
土浦短大創立(1997年につくば国際短期大学となる)
- 1967年 神立工業団地の操業開始
- 1969年 市民会館開館
- 1973年 銭亀新橋完成、国民宿舎「水郷」開業、第1次石油ショック
- 1974年 茨城国体開催、人口10万人突破
- 1975年 霞ヶ浦で帆船船再就航
- 1977年 上高津貝塚国史跡指定
- 1978年 荒川沖駅橋上化、土浦農業協同組合発足
- 1979年 水郷プール開設、市営斎場完成
- 1980年 心身障害者福祉センター開設
- 1982年 国道6号土浦バイパス・常磐自動車道谷田部～千代田石岡間開通
- 1983年 亀城プラザ開館、土浦駅東西自由通路完成、土浦湖北高校創立
- 1985年 土浦高架橋開通、川口ショッピングモール完成
公設地方卸売市場完成、市の木・花・鳥制定
- 1986年 土浦港湖岸プロムナード完成
- 1987年 筑波鉄道(土浦～岩瀬間40.1km)廃止
- 1988年 市立博物館開館
- 1989年 市立武道館開館
- 1990年 グラジオラス銘柄産地に指定される
- 1993年 土浦ケーブルテレビ開局
- 1994年 独フリーストリッヒスハーフェン市と友好都市を締結
つくば国際大学創立
- 1995年 第6回世界湖沼会議霞ヶ浦'95開催
- 1997年 土浦駅前再開発ビル「ウララ」完成
- 1998年 土浦城東櫓完成、竣工記念土浦新能公演
- 1999年 管理型一般廃棄物最終処分場完成
- 2005年 ツェッペリン号再来歓迎式典開催
- 2006年 土浦市と新治村が合併
- 2008年 国文祭いばらき2008開催
第7次土浦市総合計画策定
- 2009年 米カリフォルニア州パロアルト市と姉妹都市を締結
防犯ステーションまちばん荒川沖開設
- 2010年 市制施行70周年

昭和

平成



市制施行70周年のメインテーマを「歴史と伝統のまち みんなで創ろう 未来の土浦」と決めました。これまで守り、育まれてきた自然、歴史、伝統・文化などの貴重な財産を受け継ぎながら、愛する「土浦」の未来を開き、更なる飛躍・発展につないでいくことができるよう期待を込めたものです。

私は、この市制施行70周年の節目の年を、土浦市の新たな歴史と伝統を刻む出発点としてとらえ、だれもが安心・安全で、希望を持って暮らせるまちづくりに邁進し、住んでよかったと幸せを感じるができる「日本一住みやすいまち土浦」を市民の皆様との協働によりつくりあげ、自信と誇りを持って、次代を担う世代にしっかりと引き継いでいけるよう全力を尽くしてまいりたい決意です。

皆様方には、より一層の御健勝御多幸を祈念申し上げるとともに、今後とも土浦市の限らない発展のため、深い御理解と更なるお力添えを賜りますようお願い申し上げます。